

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 ( / )	基礎歯科医学と臨床歯科医学の有機的統合を目指し、実力確認試験の実施	[予習]過去のノート、プリント等を目を通しておくこと。 [復習]理解できなかった部分を自分で調べること。 このほかに、随時掲示します	講義 ○長谷 ○西村 ○角田 ○戸田 ○山本 ○井出 ○小堀 ○田島
2 ( / )	臨床に必要な基礎的知識 1 (解剖学)	顎を中心とした口腔の骨格系を理解する。	//
3 ( / )	臨床に必要な基礎的知識 2 (解剖学と生理学)	口腔の生理学的動きを理解する。	//
4 ( / )	臨床に必要な基礎的知識 3 (組織と病理学)	口腔の組織とその疾患について理解する。	//
5 ( / )	臨床に必要な基礎的知識 4 (生化学と薬理学)	代謝の過程を生化学的に理解する。	//
6 ( / )	臨床に必要な基礎的知識 5 (微生物学と免疫学)	う蝕と歯周病の病因を細菌学的に理解する。	//
7 ( / )	臨床学の裏付けとなる知識 1 (口腔衛生学 1)	口腔衛生学の大意を理解する。	//
8 ( / )	臨床学の裏付けとなる知識 2 (口腔衛生学 2)	フッ素を中心とした予防衛生を理解する。	//
9 ( / )	臨床学の裏付けとなる知識 3 (衛生学・公衆衛生学)	公衆衛生の基本と実践を理解する。	//
10 ( / )	臨床に必要な知識 1 (歯科診療補助論)	歯科診療補助論の実際とその理論背景を学ぶ。	//
11 ( / )	臨床に必要な知識 2 (歯科予防処置論)	歯科予防処置論の実際とその理論背景を学ぶ。	//
12 ( / )	臨床に必要な知識 3 (歯科保健指導と栄養指導)	歯科保健指導論の実際とその理論背景を学ぶ。	//
13 ( / )	臨床に必要な知識 4 (歯科臨床大要 1)	保存歯科治療を中心とした診療技術の理論と実際を理解する。	//
14 ( / )	臨床に必要な知識 5 (歯科臨床大要 2)	補綴治療を中心とした診療技術の理論と実際を理解する。	//
15 ( / )	まとめ	//	//